

札幌 市民防災

第 9 号

平成 25 年 10 月 31 日
札幌市民防災団体連合会

発行責任者 岡部 隆昭

平成 25 年度 札幌市民防災団体連合会 定期総会

平成 25 年 6 月 24 日(月)午後 15 時より、ホテル札幌サンプラザにおいて平成 25 年度札幌市民防災団体連合会定期総会 60 名の出席を得て開催されました。ご来賓に札幌市危機管理対策室、危機管理対策部長小笠原倫生部長様をはじめ多数の関係者にご出席いただき平成 24 年度、事業、決算報告と 25 年度事業計画、予算案は質疑応答の後、全て認められました。

今年役員改選期でもあり幹事の入替が提案され、会長は岡部氏の続投が承認されました。又今年度より広報部が設立され、豊平区渡辺恵美子氏がたずさわる事と成りました。

総会において岡部会長より、東日本大震災の体験を通して、改めて防災意識や防災訓練行動の重要性、それに伴い各団体がお互いに情報を共有して活動して行く札幌市民団体連合会の存在意義や重要性について挨拶されました。

今回は特に「天災は忘れない内にやって来る」という思いの言葉を頂きました。

天災は忘れない内にやって来る？

会長 岡部 隆 昭

かつて寺田寅彦先生は「天災は忘れた頃にやって来る」という有名な言葉を残しておられますが、最近の日本各地は忘れた頃どころか前の災害の後始末も済まない内に次々と発生しております。それも「今迄かつて経験した事のない」と言う注釈を付けて、雨、風、おまけに竜巻までも、誠に忙しい昨今です。幸に札幌市はその災害をまぬがれている様に見えますが、本当にそうなのでしょうか？かつて、大坂、神戸は地震はない地区と言われましたが、そうでなかった事は皆様ご承知の通りであります。我々の生活している札幌の地下にも、西札幌断層、月寒断層、野幌丘陵断層と言う活断層が存在している事は皆様ご承知の通りです。その地震動の予測の結果は下記の通りであります。

○地震動予測の結果

地震の種類	内 陸 型		
	伏在活断層		
震源断層の名称	西札幌断層	月寒断層	野幌丘陵断層帯
マグニチュード	6.7	7.3	7.5
最大震度	7	7	7
震度6強以上の発生面積	122 m ²	169 m ²	44 m ²

※月寒断層及び西札幌断層は、それぞれ「月寒背斜に関連する断層」及び「西札幌背斜に関連する断層」の略称です。

はたして札幌で大地震は起こるのか？

1. 札幌市直下の地盤に波形の形状がある。
2. 過去に大地震の痕跡である液状化跡がある。
3. 現在も札幌市直下で身体に感じない地震が起きている。

以上の3点より札幌市でも大地震の起きる可能性があるとして研究者は警告を発している。その様な発生した直後、行政や防災関係機関による救助活動では対応しきれず、

自分の身は自分で守る「自助」自分の地域は自らが守る「共助」の取り組みが極めて重要であり、ひいては町内会の果たす日常活動を改めて考え市民防災連合会の皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

ご来賓の小笠原倫生部長様より特に「災害に強いまちづくりのために」市民 1 人 1 人が日頃心得ておく必要性についてお話を伺うことが出来ました。



災害に強いまちづくりのために

札幌市危機管理対策室 危機管理対策部長 **小笠原 倫 生**

災害に強いまちづくりを実現するためには、隣近所や町内会など顔の見える規模の地域コミュニティに、積極的に自主防災活動に取り組んでいただくことが必要です。その際、次の 3 つのポイントを踏まえて行っていただきたいと思います。

1 つは、地域の実情に応じた活動に取り組むこと。地域を最もよく知るのは、住民の皆さんです。皆さんが中心となって、地域の特性を踏まえた防災に取り組むことが必要です。

2 つめは、日頃からお互いに助け合える関係づくりに努めること。

隣近所や地域の助け合いは一朝一夕でできるものではありません。

子育て、清掃、お祭りなどの地域の活動に積極的に参加して、協力し合える関係を築きましょう。

そして、3 つめは、地域の取り組みを広げること。皆さんの地域のように、工夫を凝らして防災に取り組まれている地域の実例が、他の地域にとって貴重なお手本になるのです。

皆さんの地道な取り組みなくして、災害に強いまちづくりはあり得ません。地域に根差した防災への取り組みを一層推進していただきますようお願いいたします。 以上

平成 24 年度札幌市防災表彰式及び札幌市自立防災セミナー 2013

平成 25 年 1 月 22 日 (火) 札幌市すみれホテル 3 階 ヴィオレにて、日頃防災活動を積極的に啓発活動、自主防災組織結成、災害時要援護者の見守り活動、特に東日本大震災の発生以降は、町内会役員、地域住民の協力のもとで自主活動に取り組み、ご尽力を頂いている、連合会、各町内会に札幌市より表彰を受けました。受賞おめでとうございました。心よりお祝い申し上げます。

今回受賞されました団体は 11 団体です。これからも他の見本になるようご尽力頂きたいと思えます。

第 2 部では

「札幌自主防災セミナー 2013」が開催されました。

講師には中央防災会議『災害被害を軽減する国民運動の推進に関する専門調査会』委員であります『池上三喜子氏』より『地域で減災！あなたが力 みんなが力』というタイトルのご講演いただきました。

市民防災活動、防災ボランティア活動及び自主防災組織育成等大変有意義な内容のお話でありご出席されました方々には今後の活動に大変お役に立つ内容でした。

受賞されました各連合会、団体の皆様には是非「札幌市民防災団体連合会」にご加入して頂きたいと思えます。

問い合わせ先 **岡部隆昭 会長 892-5501 迄**

*** 表彰式出席者 ***

受賞団体代表者

中央区	山鼻町内会連合会	阿部 貞夫 様	豊平区	月寒 7 区第一町内会	高橋 保 様
北区	鉄西連合町内会	梅香 一哉 様	清田区	北野まきば町内会	近藤裕一郎 様
	幌北連合町内会	永野 拓也 様	南区	十五島町内会	石村 勇雄 様
東区	伏古本町地区 8 町内会	田村登美治 様	西区	コミュニティ福井	森下 秋夫 様
白石区	北郷瑞穂町内会	小池 誠治 様	手稲区	耕楽第二町内会	西谷 八郎 様
厚別区	厚別西町内会連合会	植松 貞三 様			

札幌市防災訓練の実施について

今年度も市主催防災訓練が 8 月 29 日～9 月 3 日に各区にて行われました。

区民、地域住民、小学生、各関係団体、高齢者の安否確認電話等多数の方々の参加による災害に日頃心得ておく必要性について多くの事を学びました。

学んだからと言っても安心ではありませんが日頃の心の準備は大切です。10 区全部記載出来ませんが順次皆様の区をご紹介させていただきます。

「豊平区防災訓練の実施について」

8 月 29 日市立西岡北小学校グラウンドにて豊平区防災訓練本部長三日市区長さんをはじめ、小学生、地域住民、又 1 人暮らしの高齢者安否確認電話などの訓練を行いました。

今回は今迄の防災訓練とは違い体験型を 3 つに分け、特に今は「避難所運営訓練」が行われ、避難所ではリーダーとしての役割、実践的な訓練が行われ、役割分担では会長、総務、環境、施設、食事、受付などの役割に応じてビデオを見るのではなく、役割を決めた中での対応でした。

今迄体験した事のない訓練で東日本大震災の皆様方の苦勞が分かりました。災害のない日々をおくれるように心より祈っています。



平成 25 年度防災訓練実施 厚別区

8 月 29 日より 9 月 3 日迄市内 10 区に於いて防災訓練が実施された。特に厚別区は札幌上田市長出席のもと総合防災訓練地区として、町内会のほか消防、自衛隊などの関係機関から計約 1,500 人が参加、約 20 項目におよぶ訓練を実施した。市内北東部でマグニチュード 7.3、震度 7 の直下型地震が発生し停電やビル火災、水道管破裂による水害が起きたという想定。地下鉄新札幌駅では乗客 100 人が停電になった通路と消防した電池式発光ロープをたどって地上迄避難した。又ヘリコプターを使ってホテル屋上よりの救助、市営住宅、高層ビルよりはしご車を使っての救出など本番さながらの訓練に参加者は良い経験をしたと思われる。



「札幌市民防災団体連合会会員様へ 会計部からのお願い」

晩秋の候、日増に気温もさがり、寒い冬を身近に感じさせられる季節と成りましたが会員の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から札幌市民防災団体連合会の活動にご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

過日、6月総会の会計決算報告で説明申し上げました年会費の入金（払込）状況です。会員の皆様には払込手続で従来より「北海道銀行新札幌支店」への振込依頼をお願いして参りましたが、手数が掛って、問題もあり、払込手続が少しでも軽減出来ればと郵便局取扱いの払込（振替）伝票の利用可能な、当「札幌市民防災団体連合会」としての加入を検討して参りましたが、遅く成りましたが、此の度、手続が完了し「払込伝票」での利用が可能と成りました。送金には：「払込会員名」を記入していただくだけでどの郵便局受付窓口（ATM可）からでも払込が出来ます。

送金先（加入団体名：札幌市民防災団体連合会受入口座番号「02720-3-47071」）の欄、年会費 5,000 円が伝票に印字されており、通常払込（手数料）料金は加入者当、団体連合会が負担いたします。

この伝票は平成 25 年度分、未処理会員様分一部と平成 26 年度、会費分として全会員様にご送附させていただきます。研修会等々、より多く充実した情報発信の連合団体として参る為、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、従来からの払込方法も平行して受付させていただきます。

会計担当 堀合英喬

ご 案 内

平成 25 年度「市長表彰及び自主防災セミナー」を予定しておりますので多くの方のご出席をお待ちしております。

日 時 平成 26 年 1 月 22 日 (水) 14 時～ 16 時

会 場 すみれホテル (北 1 西 2)

詳細が決まりましたら、改めて、ご連絡いたします。

編 集 後 記

災害はいつ発生するかは誰にも分かりません。日頃から災害にむけて心がまえだけはしておかなければならないと思います。

自分自身の生命、財産を守るためには、いざとい時にそなえ、家族みんなで日頃から地震、風水害などについての話しあい、地域住民の日頃のコミュニケーションも大切な事と思います。特に高齢者、障害者を持っている方々の安否確認等、避難の情報はどこにあるか、又避難所運営などについては各役員の大きな課題になるのではないのでしょうか。

そのためにも日頃の活動、自分自身が健康でなければならないと思います。

これからは寒さも一段ときびしく成りますのでお身体には気をつけましょう。

日頃の活動にさいし皆様の情報などご一報いただけたらうれしいです。

発行所 札幌市民防災連合会

広報部長 渡辺 恵美子

印刷所 北晃社 斎加印刷所
札幌市西区八軒 1 条東 5 丁目
電話 011 (631) 1271